

TEL.022-398-8171 FAX.022-398-8172

ひぐちのりこ 東奔西走!

1/17 会派市政運営要望、予算要望回答

昨年10月12日に仙台市長に対して提出していた会派要望および2024年度予算要望の回答がありました。

パートナーシップ宣誓制度の創設を急ぐことについて、令和6年度中の導入に向けて検討を進めていきたい。多様性を尊重しあう社会づくりに向け、理解促進の取り組みを推進していきたい。女川原発再稼働に当たっては、稼働永久停止・廃炉を東北電力(株)および宮城県に申し入れることについては、国及び県が総合的に判断を断ずるべきものと考えているとの回答でした。

1/25~26 子育て環境充実調査 特別委員会視察

25日は茅ヶ崎市の社会福祉法人の会の保育園、児童発達支援センター「うーたん(うれしー語で森の童め)」の現地視察と保育、療育の実践について話を聞きました。

26日午前は、横須賀市にある国立特別支援教育総合研究所の視察をしました。特別支援教育に関する総合的な研究や職員に対する専門的、技術的な研修などが行われています。宿泊施設もあり、全国の教育実践者を対象に長期にわたる研修も行われています。支援を必要とする児童生徒にとって授業などにも使える様々な教材などを見ました。

26日の午後からは、横須賀市療育相談センターについて担当者から話を聞きました。

1/27~28 フェミニスト議員連盟ウインターセミナー

埼玉県入湖市で行われたセミナーに参加しました。分科会「埼玉県のオーガニック給食推進と有機給食」では埼玉県の栄養教諭から給食に求められる話、学校給食をよりよくするための「栄養教諭が絶対必要。そのためには給食調理員と共に配置基準の向上が肝心と説きます。地場産品の使用について教育委員会、農業担当の行政セクションとJAなどの連携、有機野菜農家とのやりとりやメリットについても話されました。安心安全の給食を安定的に提供すること、できることから地場産品を使い広げていくこと等、段階を踏むことの重要性が語られました。



市民教育常任委員会で質問

1/19 新規教員採用や研修にあたって、教員の勤務労働条件採用者に配布する「フレッシュ先生研修ガイドブック」に勤務条件等を掲載し周知しているところである。校内研修においても教員の勤務内容や勤務時間、休息・休暇等の取得に関する研修を受けることとしているとの答弁でした。

外国につながる子どもの実態については、本市全体では小中学校でおよそ550人であり、支援が必要な児童生徒は120人程度とされている。仙台観光国際協会との情報共有や事業連携を行っているとの答弁でした。

国見小の教育の実態について、校内に国際教室を設け、専任の教員を配置して、対象児童の日本語指導、教科指導、保護者対応等を行っている。子どもたちが安心してできるサポートとして、家庭訪問や文化、習俗の違いにも配慮し、学用品の一部貸与や宗教教育の提供もしているとの答弁でした。

2/26 「仙台市健やかな体の育成プラン2024」最終案において、学童期以前の就学前における保育所や幼稚園の計画、保育所等の食育計画等との連携について聞き、保育の関連する計画においても、子どもの発達にあわせて保育所等と情報共有を行うなど、関係部署とも連携を図りながら、児童生徒の健やかな体の育成に向けて取り組んでいきたいと答えました。さらにいきいき市民健康プラン(第3期)及び「食育推進計画」「スポーツ推進計画2022-2031」との関連については、計画における関連項目を参考として、各計画の所管部署とも密接に連携をとり学童期以後も健やかな生活を送れるよう、本プランの推進に努めていきたいと答えました。



皆さんの声を聴いて、市政へ!

3/4 決算等審査特別委員会 道路管理等について質問

新年度予算の道路維持費の増額約5億7千万円について、区画線が通くなく、主に区役所の予算を増額したと答えていました。個人での雪かきで自宅等の雪を道路に捨てて方へ

の啓発について、交通の妨げや事故を誘発するような道路への雪出しは控えるよう本市ホームページなどで啓発してきた。来シーズンに向けては、ホームページによる啓発内容を改善することに加え、市公式LINEなどによる啓発についても検討していきたいと答えました。

2/29 児童館・放課後児童クラブ、プレパークについて質問



「児童館・児童クラブのあり方検討報告書」(中間案)パブリックコメントでは居宅が狭いことや落ち着ける場所がないなどがあつたが、うけとめについて聞き、今後新たに整備する児童館、サテライト室から面積基準の拡大を目指すこと、静かに過ごす部屋、身体を動かす

部屋など分けて使用することで生活の場、遊び場としてより充実した環境をめざしていくと答えました。プレパークを運営している団体からは、現行の公園使用料減免や必要経費などの継続が求められているが、プレパーク活動は本市のめざす子どもの遊びの環境の充実につながる公益的な事業であると考えている。次年度以降も継続して、運営を支援していきたいという関係部局とも取り組んでいくとの答弁でした。

ひぐちのりこ 主な活動日誌

1月4日	仙台市新春のつどい	2月2日	議会運営委員会、農業委員のみなさんと意見交換
1月6日	仙台市消防出初式	2月9日~	仙台市議会第1回定例会
1月7日	仙台市はたちの集い	3月14日	(仮称)国際センター 駅北地区複合施設関連シンポジウム
1月9日	みやぎ生協メンバー(組合員)との懇談	2月10日	オーガニック学校給食フォーラム
1月10日	仙台・福島・山形市議会広域観光連携推進協議会研究会	2月20日	宮城県立病院統合等にかかる要請行動
1月13日	外国につながる子どもサポーターさんだいで公開研修会	3月9日	仙台市立第一中学校卒業式
1月16日	子育て環境充実調査特別委員会市内視察	仙台防災未来フォーラム	仙台市立国見小学校卒業式
1月17日	次世代放光施設ナデラス視察、予算要望回答	3月19日	子育て環境調査特別委員会
1月18日	フェミニスト議員連盟	3月21日	仙台こども財団設立式
1月24日	仙台市国民健康保険運営協議会、		

これからの主な予定

4月8日	仙台市立国見小学校入学式	4月16日	子育て環境調査特別委員会
4月9日	仙台市立第一中学校入学式	4月21日	市民教育常任委員会
4月11日~12日	自治体女性議員研修会	4月24日~25日	議会運営委員会視察
		5月23日	子育て環境調査特別委員会